



夏にバーベキューを楽しむ庭にはクローバーの種をまいた。今後は家庭菜園などにもチャレンジする予定。



リビングからダイニングとキッチンを見る。南に面しているため、光がたっぷりと入り明るく開放的な雰囲気。

前述のツアーに家族で2回目の参加をしたーさん一家の家を訪ねた。もともと流山市内の賃貸マンションに住まいだったーさんは、住み慣れたエリアで家建てたいと考えていたという。奥さんは「実は当初は、グッドリビングさんとは別の会社にプランの作成を依頼していたんです」と話す。「ところが、提案されたプランはあれ？という感じだったんです。家というよりも設備の話ばかりで、こちらの希望が伝わらない。どうしようかと思いました」。

そんな時にグッドリビングが毎月開催している「無料プラン作成相談会」を知り、参加してみたという。「設計士さんがおだやかに話を聞いてくださること、こちらの希望が伝わり、話を通じることが安心しました」。ご主人も「その時に見学モデルハウスもよかったです。土間に薪ストーブがあって、こんな家に暮らしたいなという思いになりました」と話す。

そして決め手になったのが、千葉県産の木材を使っていることだったという。「それを聞いて、ぜ

**決め手は県産材
ストーリーのある
家づくり**

事例・千葉県流山市I邸

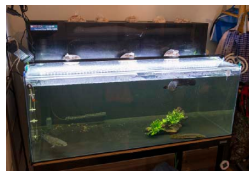
住まい手も共感する 地産地消の家づくり



2階からダイニングを見る。吹き抜けがあるため、上下階で気配が感じられる。



上／2階ホールに、本やCDの収納棚を造り付けた。下左／ベッドは、木材利用ポイントで購入したもの。下右／子ども室は将来2部屋に間仕切ることができる。



ご主人の趣味である鑑賞魚のための水槽。今は雷魚を飼育している。



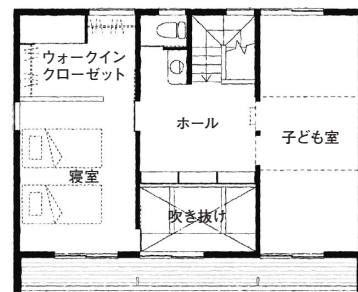
板壁が印象的な外観（左）と、玄関へのアプローチ（中）。玄関（右）は収納や水槽置き場のためのスペースをとっている。



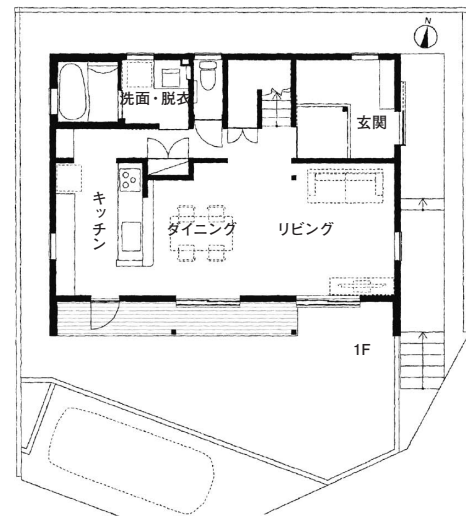
1さん一家と、営業担当の流山支店支店長・吉田信一さん（左）。



キャットウォークから吹き抜け越しに2階ホールを見る。吹き抜けに面した壁面裏に設けた収納棚はパソコンスペースとしても使う予定。



2F



1F

DATA

- *所在地……千葉県流山市
- *家族構成…夫婦＋子ども二人
- *敷地面積…149.96㎡
- *延床面積…110.13㎡（1階57.96㎡ 2階52.17㎡）
- *竣工………2015年1月（工期2014年9月～2015年1月）
- *設計………佐野建築設計室
- *施工………(株)グッドリビング どんぐりの家
- *構造形式…木造在来工法
- *主な外部仕上げ 屋根／ガルバリウム鋼板
外壁／ガルバリウム鋼板（一部杉） 軒天井／杉
- *主な内部仕上げ 天井／杉板、無垢ボード
壁／珪藻土 床／千葉県産杉（厚30mm）



上／ダイニングとキッチンの開口部の先には、庭へと続くウッドデッキが設けられている。下／キッチンは奥さんの希望で、回遊性のある動線で使いやすく設計。



アフリカ在住経験のある夫妻のコレクションが住まい各所を彩る。ユーモラスな木彫りはフクロウがモチーフ（左）。

さんある本やCDの置き場所の確保など詳細なリクエストを加えていったとのこと。「プランを相談するうちに、私たちは4LDKといったような部屋数ではなく、空間があればよいんだなということが再確認できました」（奥さん）。建築中には、第1回の千葉の木の家探見ツアーに家族全員で参加。「現場を見せていただいたので、自分の家の木がどこから来ているのかがわかるのがわかってよかったですね」と話す。1さん一家が千葉の木で建てた家に暮らし始めて1年。「子どもたちもお友だちを呼んだり、庭で遊んだり、以前よりもののびのびと楽しそうです」と微笑む夫妻。その笑顔が、思いを叶えた住まいでの心地よい暮らしを物語っている。



キッチンに立つと、家全体を見渡せる。ダイニングテーブルはインドネシアの古い家具をリペアしたもの。

家族でツアーに参加し 家への思いがふくらむ

当初提案されたプランがーさんの希望に近かったこともあり、そのシンプルな間取りをベースにオープンな収納やご主人の趣味の観賞魚の水槽の位置、さらにたく